

災害対策用可搬型土石流監視システム

日本無線株式会社

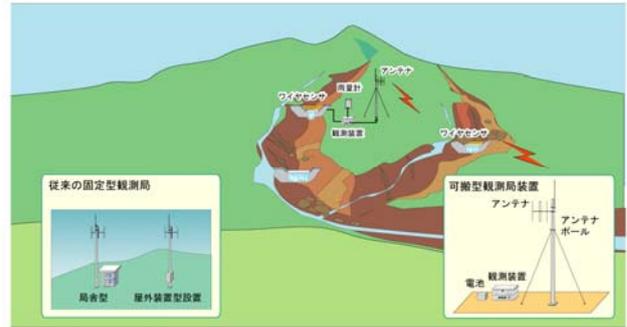
本社 〒167-8540 東京都杉並区荻窪四丁目 30 番 16 号 藤澤ビルディング TEL:(03)6832-1747

キーワード: 土石流監視, 緊急対策, 無線, 雨量, ワイヤセンサ

1. 概要

災害対策用可搬型土石流監視システムは、従来の土石流監視システムを、容易に持ち運び、迅速に現場に設置できるように軽量小型化して、応急的に災害現場等の状況把握ができる可搬型タイプとしたものです。

一般的に土石流監視システムは、土石流の主要な原因となる降雨状況を把握するため雨量計を設置し雨量情報を収集・判定します。また、集落や作業現場の上流部にある砂防ダム等にワイヤを張り、土石流発生に伴うワイヤの切断を検知して、その情報を無線により現場事務所等へ瞬時に伝達する場合があります。システムは、センサ側の観測装置と事務所側の監視装置とで構成され、監視が必要な現場へ迅速に設置することにより、災害直後の状況把握や災害復旧時の安全確保を図るものです。



2. 特長

- (1) 観測装置を作業現場に運べるよう小型化し、堅牢なトランクに収めました。(図-3)
- (2) 観測装置は省電力化され、充電式電池により約2週間連続稼働します。
- (3) 無線アンテナを取り付けるポールは可搬伸縮式でロープと杭により簡単に設置でき、建設機械等は必要ありません。また、従来は、観測装置を収容する局舎や無線用のタワー（パンザマスト）などを必要としましたが、本システムではこれらの付帯設備は不要です。
- (4) 現場事務所等に設置する監視装置は、場所を取らない簡単な構成とし、観測装置から送られる情報をグラフや表の形で、処理装置の画面上にわかりやすく表示します。



図-3 観測装置



図-4 監視装置/処理装置

3. 納入実績

国土交通省

<問合せ先>

日本無線株式会社 ソリューション営業部

TEL:(03)6832-1747